



各 位

2012年5月17日

株式会社インプレスホールディングス

代表者名：代表取締役社長 関本 彰大

(コード番号 9479 東証1部)

問合せ先：執行役員 CAO 伯田 敦

(TEL : 03 - 5275 - 9011)

**2012年3月期(第20期)剰余金の配当
及びその他資本剰余金の処分に関するお知らせ**

当社は、本日の取締役会において、以下のとおり、2012年3月期(第20期)剰余金の配当及びその他資本剰余金の処分を行うことを決議いたしましたので、お知らせいたします。

記

1. 剰余金の配当について

(1) 配当の内容

	決定額	直近の配当予想 (平成24年5月10日公表)	前期実績 (平成23年3月期)
基準日	平成24年3月31日	同左	平成23年3月31日
1株当たり 配当金	2円00銭 (普通配当：1円50銭) (記念配当：0円50銭)	同左	0円00銭
配当金総額	71百万円	—	—
効力発生日	平成24年6月25日	—	—
配当原資	その他資本剰余金	—	—

(注) 純資産減少割合 0.010 (小数点以下3位未満切り上げ)

(2) 理由

当社の配当政策は、連結及び単体の業績及び財務状況に応じた利益配当を行うことを基本方針としており、連結当期純利益の20%を配当性向の基準にしております。

上記基本方針に基づき、連結当期純利益が211百万円となったこととともない、1株当たり1円50銭の普通配当を実施いたします。

また、当社グループは、2012年度をもちまして、グループ創設 20 周年を迎えることとなりました。株主の皆様の日頃のご支援に対し感謝の意を表し、普通配当 1 円 50 銭に記念配当 50 銭を加え、1 株につき 2 円 00 銭の期末配当を実施いたします。

なお、今回の配当原資は、その他資本剰余金となりますが、次期以降は利益配当を可能とするため、以下「2. その他資本剰余金の処分について」に記載のとおり、資本政策も合わせて実施いたします。

2. その他資本剰余金の処分について

(1) その他資本剰余金の利益剰余金への振替の目的

安定的な利益配当と財務体質の改善を図るとともに、今後の経営環境の変化に対応した株主還元等の機動的な資本政策を実施するため、その他資本剰余金の一部を利益剰余金へと振り替えることで、欠損填補いたします。

(2) その他資本剰余金の利益剰余金への振替内容

①減少する剰余金の項目およびその額

その他資本剰余金：3,273,513,070 円

②増加する剰余金の項目およびその額

繰越利益剰余金：3,273,513,070 円

(3) 効力発生日

効力発生日は、平成 24 年 5 月 17 日といたします。

なお当社では定款において、剰余金の配当等会社法第 459 条第 1 項各号に定める事項について、取締役会決議で実施する旨を定めております。

以上

【本件に関するお問合せ先】

株式会社インプレスホールディングス 広報部

Tel: 03-5275-9048 / E-mail: release@impressholdings.com

URL: <http://www.impressholdings.com/>